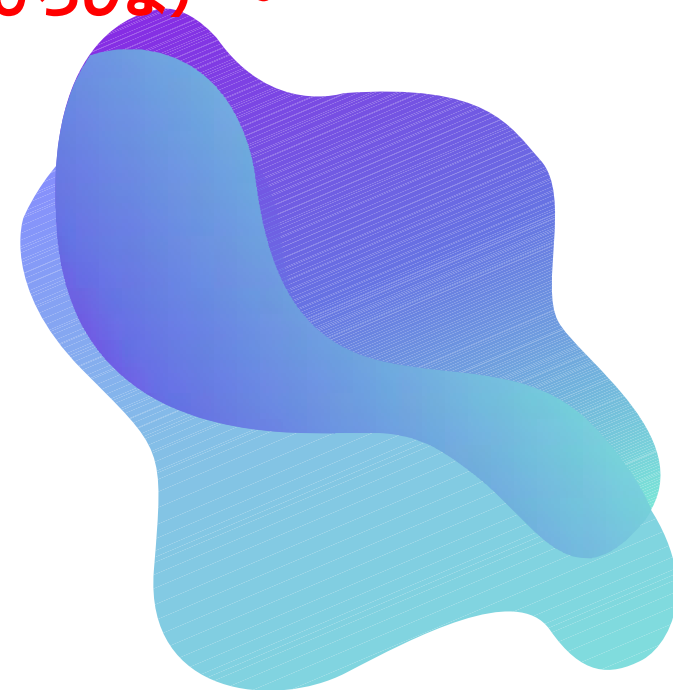


外国人介護人材受入れ広島モデルの構築

～認証制度（魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま）～

令和5年7月7日

広島県外国人介護人材協議会



目 次

広島県外国人介護人材協議会

- 協議会設立の経緯と目的について
- 協議会の組織について
- 協議会の実績について

広島県の少子高齢化

- 広島県の高齢化率について
- 広島県の介護人材不足について

広島県の福祉施設の外国人材受入れ状況

- 外国人介護人材受入れ4つの制度について
- 外国人介護人材受入れ国籍について

広島県認証制度「福祉・介護安心マーク」

- 魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま

送出し国から選ばれる広島県介護業界の構築

- 外国人労働者をめぐる国際競争の激化
- 外国人労働者をめぐる国内競争の激化

広島県外国人介護人材協議会の今後の役割と活動について

広島県外国人介護人材協議会の設立の経緯と目的

設立の経緯

当協議会は、社会福祉法人尾道さつき会平石朗理事長が発起人となり「広島県老人福祉施設連盟」「公益社団法人広島市老人福祉施設連盟」に呼びかけて、その趣旨に賛同をしていただき、それぞれの組織の副会長クラスが役員となり2019年6月7日に設立した任意団体です。

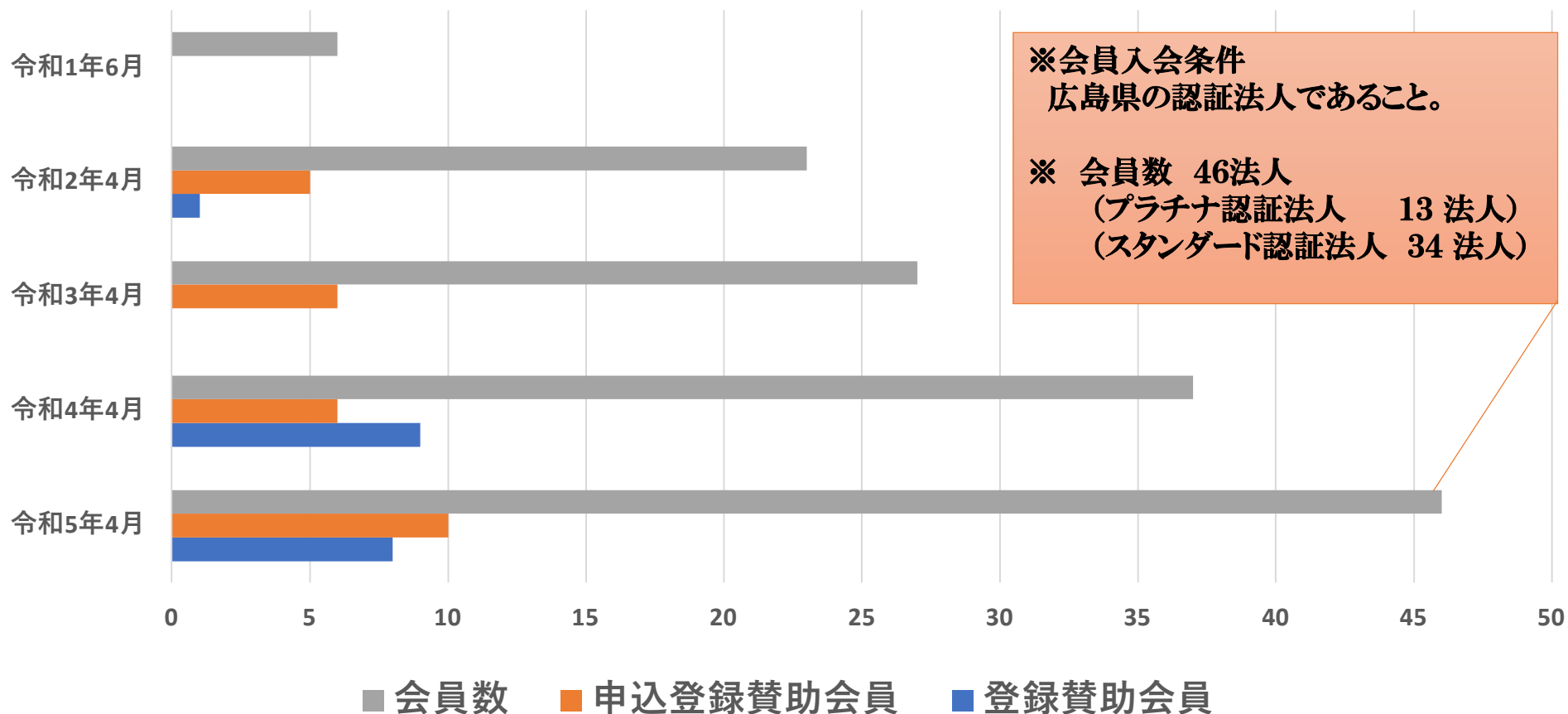
設立の趣旨

少子高齢化による介護職員の不足は、高齢者施設の大きな経営課題になっている。今後の介護人材の確保には、従来の新規学卒者の採用、中途入社者の採用のほかに外国人介護人材の採用が人材確保の「三本柱」で、その人材確保のバランスが必要また、2017年から「技能実習」2019年から「特定技能」の制度により多くの外国人介護人材の受入が可能になり、県の福祉・介護施設で適切かつ円滑な受入れできる環境整備を官民一体で取組、広島県全体で盛り上げる。

役 員 構 成

氏名	役職名	所 属
平石 朗	顧問	元 公益社団法人 全国老人福祉施設連盟 会長 (社会福祉法人 尾道さつき会 理事長)
坂本 尚己	会長	元 介護労働安定センター 広島支部長 (一般社団法人 広島県医療福祉人材協会 理事)
中川 勝喜	副会長	広島県老人福祉施設連盟 会長 (社会福祉法人 的場会 常務理事)
松林 克典	副会長	公益社団法人 広島市老人福祉施設連盟 副会長 (特別養護老人ホーム なごみの郷 施設長)
渡部 貴則	理事	公益社団法人 広島市老人福祉施設連盟 副会長 (特別養護老人ホーム 悠悠タウン江波 施設長)
坂 総一郎	理事	サカグループ介護部門 代表
西原 丈順	理事	広島県老人福祉施設連盟 副会長 (特別養護老人ホーム せせらぎ園 施設長)
小野 誠之	監事	広島県老人福祉施設連盟 監事 (廿日市高齢者ケアセンター 施設長)

会員数、登録監理団体、登録申込監理団体等推移



広島県外国人介護人材協議会 賛助会員(監理団体、登録支援機関等)の入会条件について

【基本条件】

入会申し込みから3年間は、**賛助会員申込 登録団体**とする。

賛助会員としての登録には、入会申し込みから3年後の役員全員の入会承認が必要とする。

【賛助会員登録推薦基準】

NO	推薦審査項目	確認欄
1	法人（団体等）の経営が安定している。	
2	外国介護人材の受入、送り出し実績が3年以上ある。	
3	現地（送出し国）に法人（団体等）の現地法人がある。	
4	現地（送出し国）に日本語教育施設を運営している。	
5	法人（国内）内に、母国語の通訳スタッフが常勤している。	
6	法人（国内）内に、介護知識を有する専門スタッフが常勤している。	
7	法人やグループ企業内で、介護施設の運営を行っている。	
8	初めて外国人介護人材を受入れる事業所の事前社内研修の支援がある。	
9	外国人介護人材を受入後の事業所のアフターサービスが充実している。	
10	外国人介護人材の日本の国家資格取得に対する援助制度がある。	

令和4年度 事業報告（自主事業）

【事業目標】

魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま認証取得奨励、新規会員入会の促進及び外国人介護人材受入れに係る相談支援事業を実施する。

1, 総会・会議の開催

- ・総会 新型コロナウイルス感染防止対策により開催を中止
- ・役員会 オンライン会議により3回開催（6月14日 12月5日 3月20日）

2, 新規会員・賛助会員の入会促進活動

- ・会員 46法人（新規入会10法人）（退会2法人）
- ・賛助会員 8団体（入会申込団体10団体）

3, 外国人介護人材活用に関する情報提供活動

- ・地域別訪問回数224法人（広島市68法人 呉市20法人 福山市19法人 東広島市19法人 尾道市等）
- ・法人別訪問回数224法人（社会福祉法人115法人 医療法人32法人 営利法人、NPO法人等77法人）

4, 外国人介護人材受入れに関する個別相談支援事業活動

- ・相談支援10法人 広島市内4法人 庄原市2法人（廿日市市、東広島市、呉市、竹原市 各1法人）
- ・相談内容 外国人材受入の在留資格制度、受入のコスト、送出し国の情報、監理団体等の選定について

令和4年度 事業報告（広島県補助事業）

【事業の名称】

令和4年度 外国人介護人材確保・定着支援事業

1, 外国人介護人材確保・定着支援セミナー（オンライン同時配信）

- ・広島市、福山市、三次市の3会場で開催
- ・3会場で253名が受講されました。（会場参加114名 オンライン58名 Youtube視聴103名）
- ・アンケート結果（基調講演の満足度93% セミナー全般の満足度は、88%）

2, 外国人介護従事者の合同研修・交流会（広島県介護福祉士会に委託）

- ・広島市、福山市の2会場で開催（新型コロナウイルス感染拡大により不参加者が多くなりました。）
- ・2会場の参加者は66名参加されました。（外国人職員41名 日本人管理者・指導員25名）
- ・アンケート結果（研修方法は、とても良かった+良かった=100% 研修は、とても役に立つ=100%）

3, 外国人介護人材受入に係るガイドブック（事例事業所紹介10法人追加）

- ・広島市3社（福山市、呉市、大崎上島町、三次市、尾道市、府中市 安芸高田市 各1社）
- ・令和2年度～令和4年までの事例事業所の紹介数34社（広島県の認証プラチナ7社 スタンダード27社）

令和4年度 事業報告（広島県補助事業）

【事業の名称】

令和4年度 外国人介護人材確保・定着支援事業

セミナー風景



合同研修風景

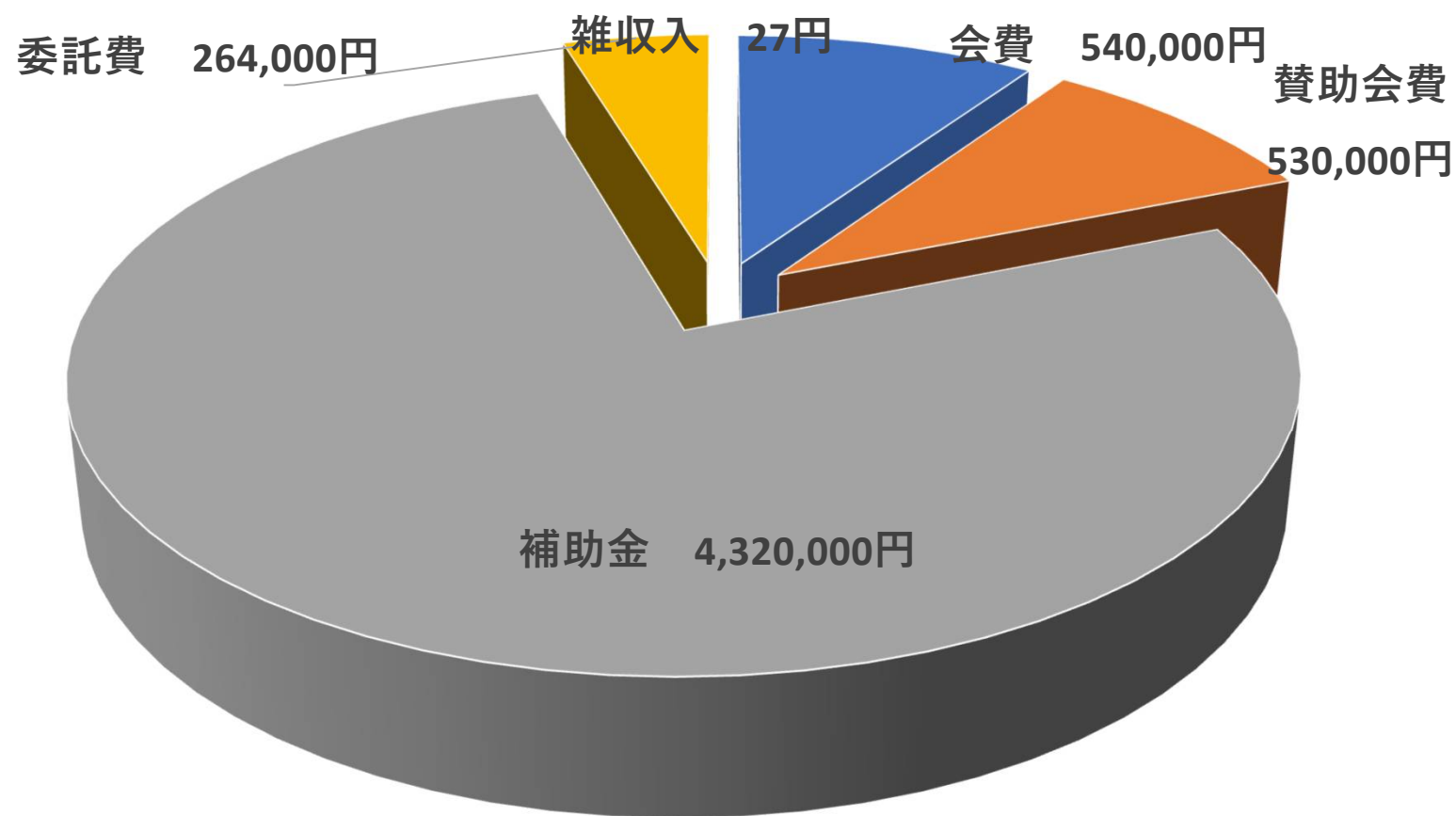


広島県 外国人介護人材受入れのためのガイドブック

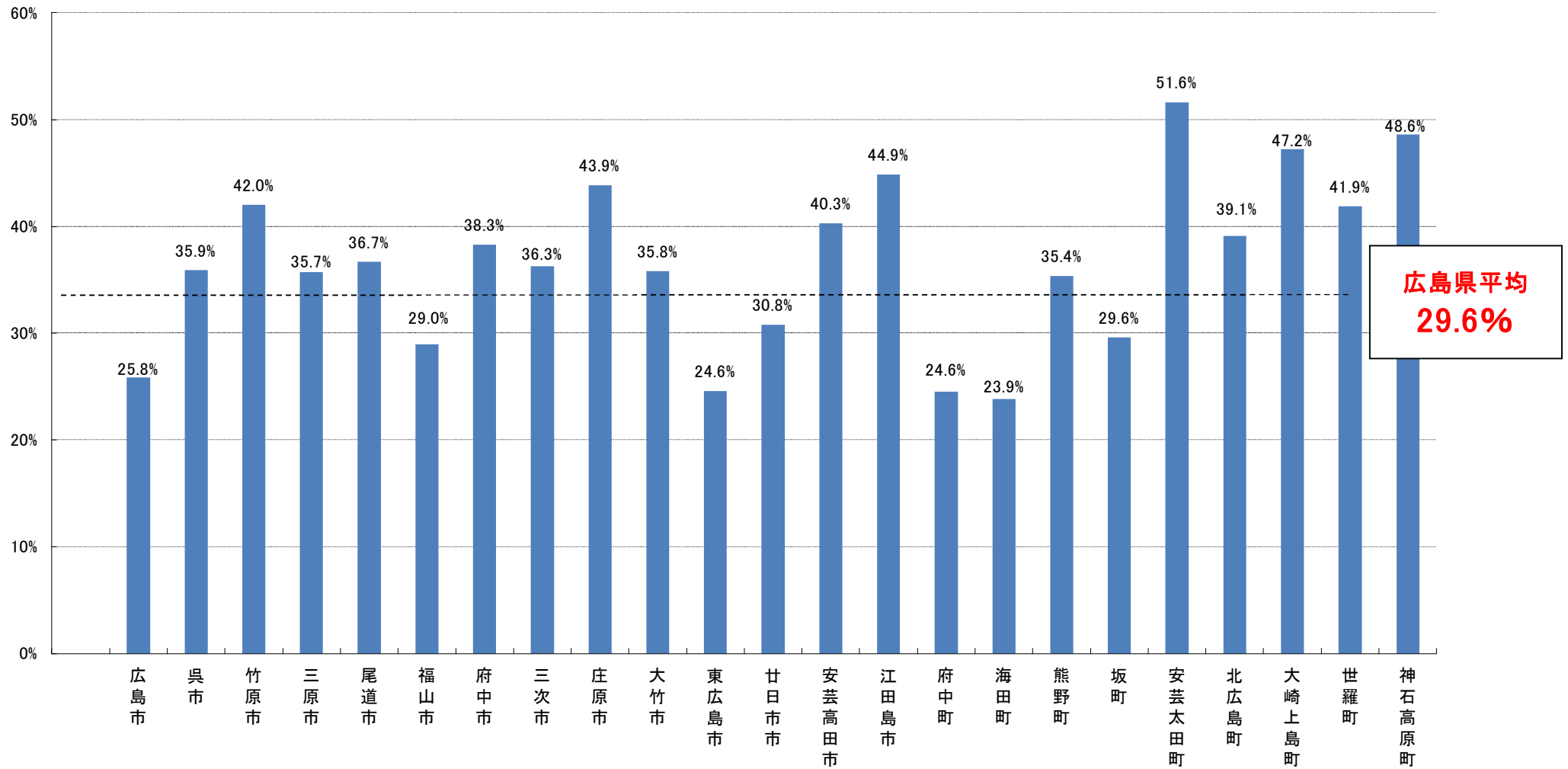


認証マーク

令和4年度 収入実績 (5,654,027 円)

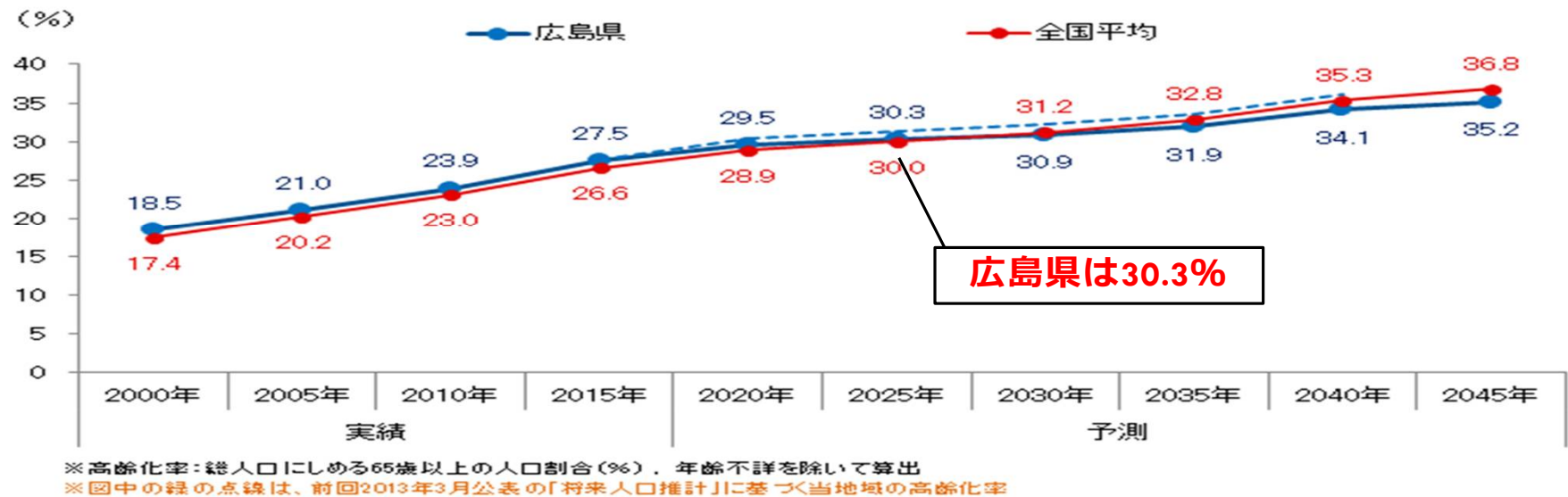


広島県の高齢化率（2022年1月1日現在）



広島県の高齢化率の推移

広島県の高齢化率の推移

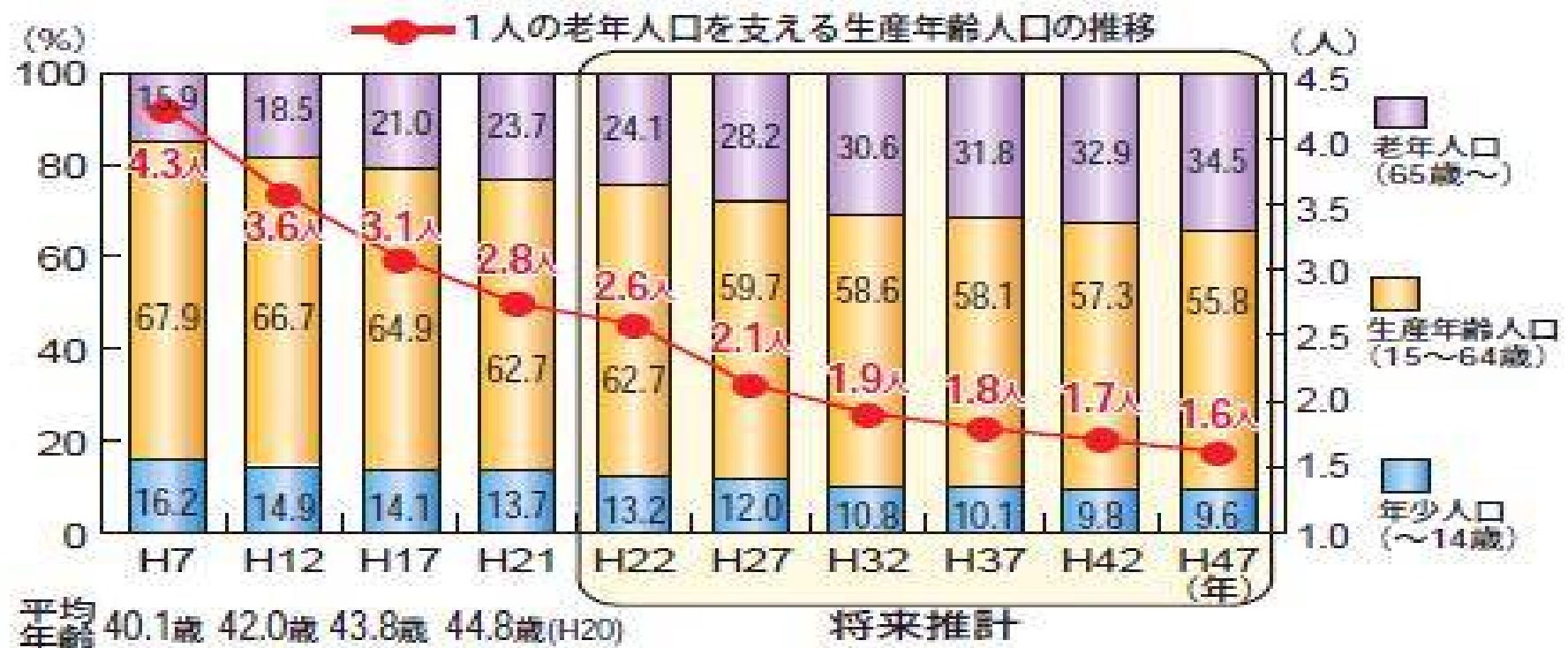


© jp.gdfreak.com

人材不足問題	全 国	広島県	課 題
2025年問題	32万人	4,512人	高齢者の「速さ」から「数」への問題にシフトする。
2040年問題	69万人	11,514人	高齢者を支える現役世代が急減する。

広島県の生産労年齢人口

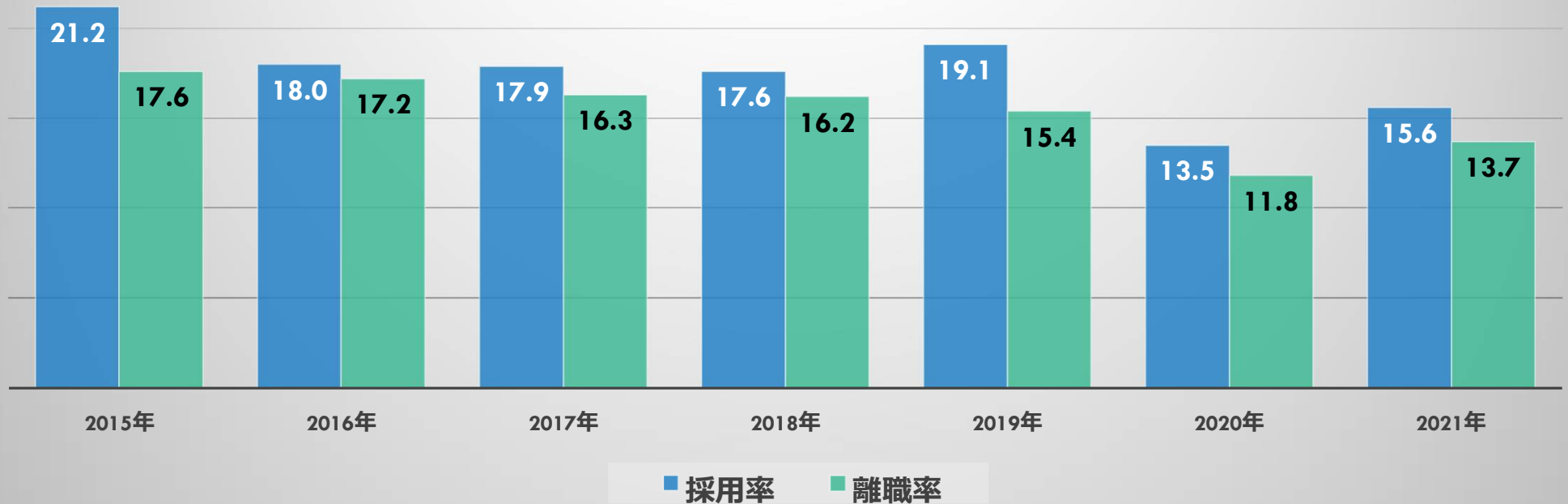
【広島県の年齢3区分別人口割合の推移と将来推計】



出典：H21年までは総務省「人口推計」

H22年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の都道府県別
将来推計人口」(H19.5)

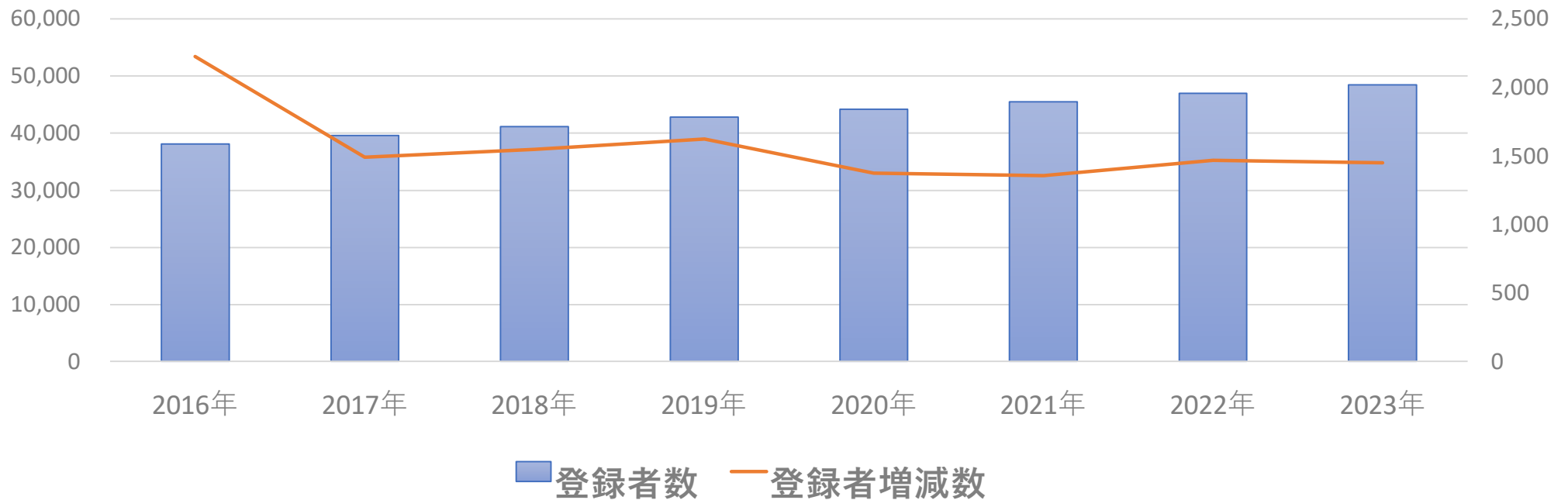
広島県の介護職員の採用率・離職率



※介護労働安定センターの実態調査より

- ① 2020年度は、採用率、離職率とも減少してるが「新型コロナウイルス感染拡大」が影響か？
- ② 採用率・離職率とも減少傾向にあるが、今後も介護職員の採用は厳しと思われる。

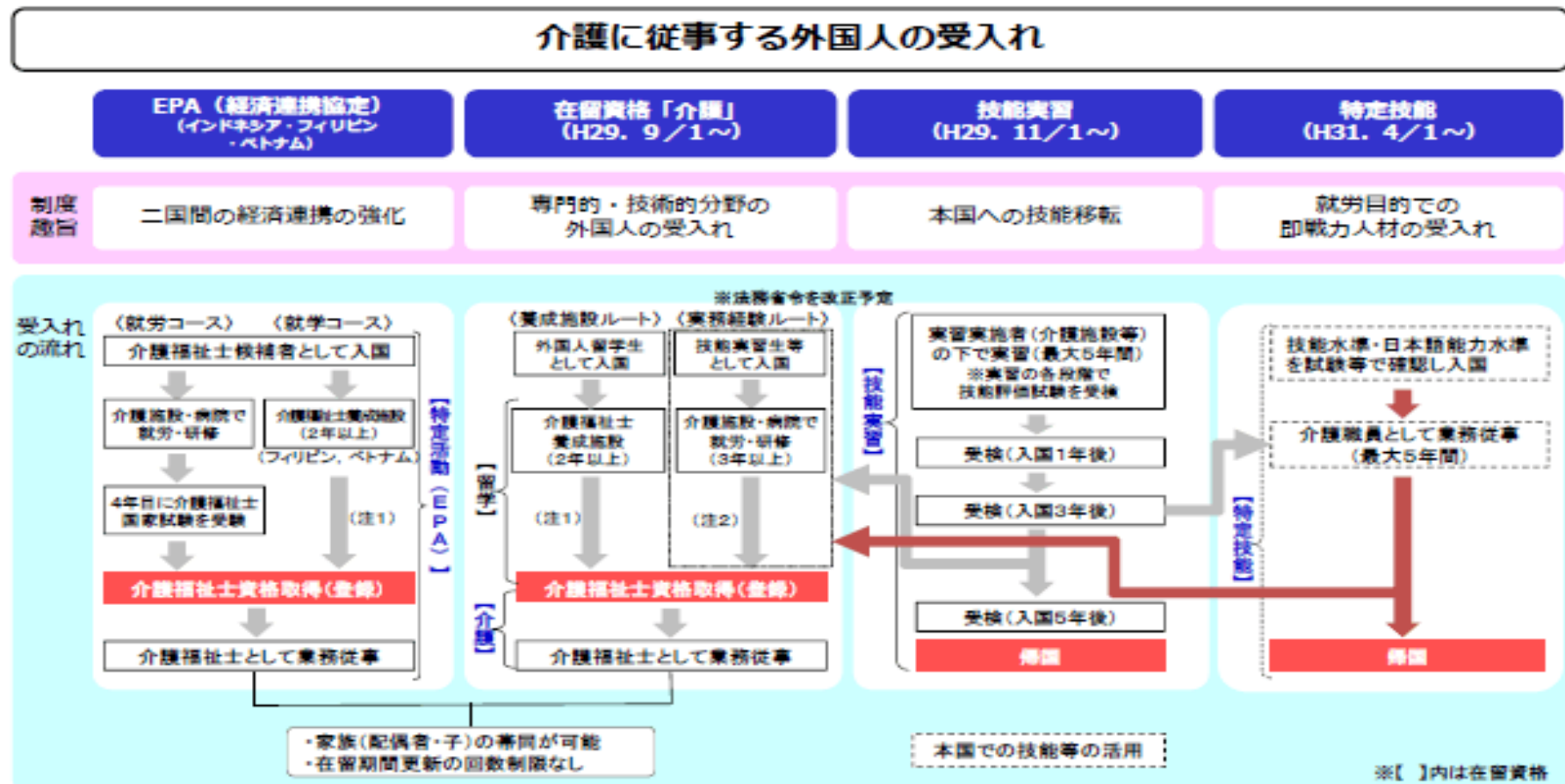
広島県の介護福祉士の登録者数



広島県の2022年度の介護福祉士の登録者累計数 46, 895名

(2022年度の広島県登録者数 1,471名) 介護福祉士の国家資格受験者数、合格者数は年々減少傾向にある。

外国人介護人材受入4の制度の概要



（注1）平成29年度より、養成施設卒業生も国家試験合格が必要となった。ただし、平成33年度までの卒業生には卒業後5年間の経過措置が設けられている。

（注2）「新しい経済対策パッケージ」（平成29年12月8日閣議決定）において、「介護分野における技能実習や留学中の資格外活動による3年以上の実務経験に加え、実務者研修を受講し、介護福祉士の国家試験に合格した外国人に在留資格を認めること」とされており、現在、法務省において法務省令の改正に向けた準備を進めている。

広島県の外国人介護人材受入れ状況

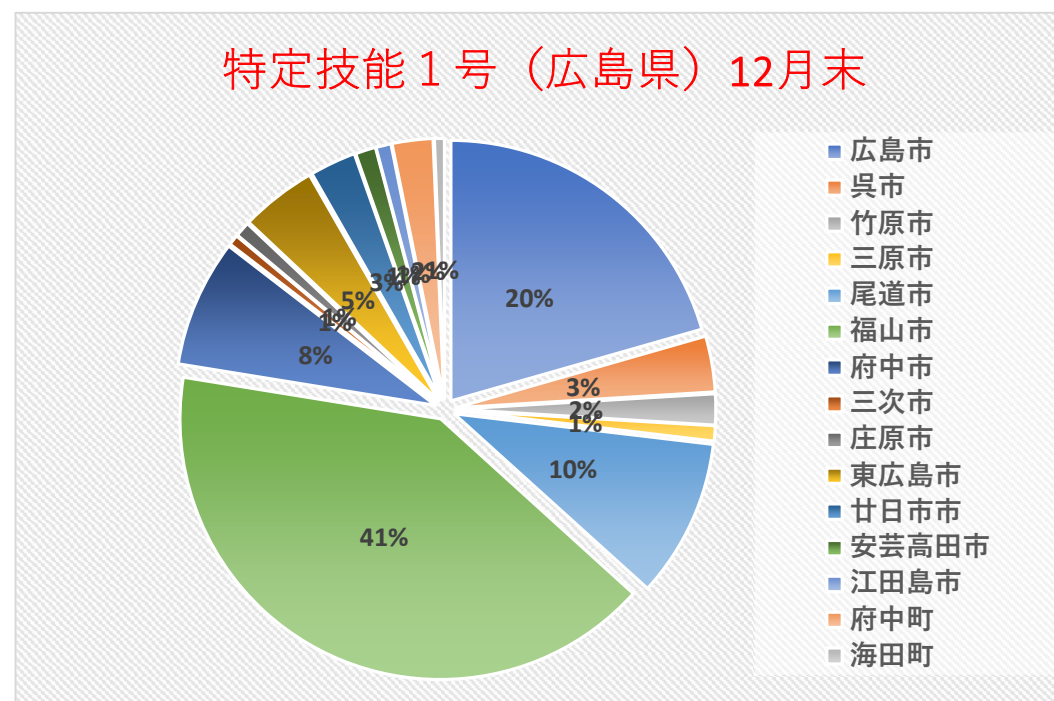
外国人介護人材の受入者数は、直近ではE P Aが164人、在留資格の介護が164人、技能実習が1,394人、特定技能が333人で2,055人。

区 分	受入者数	令和4年度の増加数
E P A	164人 (R5.1時点)	20人 (R5.1時点)
介護	164人 (R5.4.1時点 (予定))	41人 (R5.4.1時点 (予定))
技能実習	1,394人 (R4.12.31時点)	126人 (R4.12.31時点)
特定技能	333人 (R4.12.31時点)	185人 (R4.12.31時点)
合 計	2,055人	372人

広島県の介護特定技能1号地域別総数

(令和4年12月)

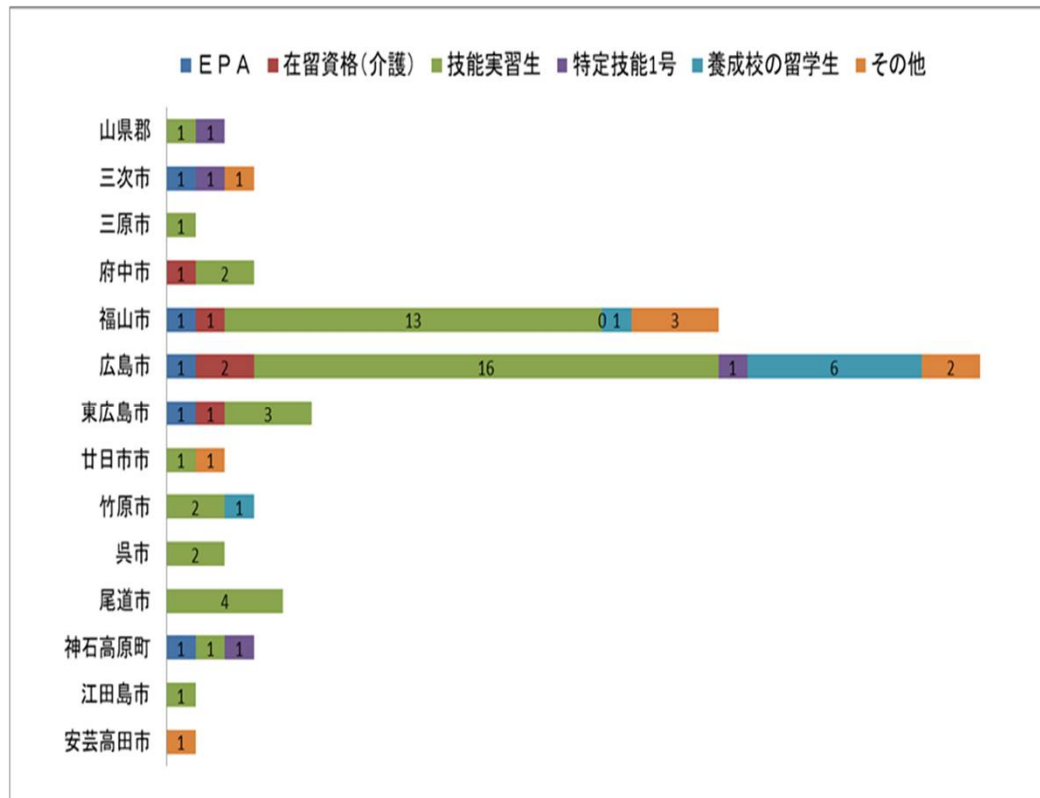
地域別	比率	総数
広島市	20%	65
呉市	3%	11
竹原市	2%	6
三原市	1%	3
尾道市	9%	31
福山市	39%	129
府中市	8%	25
三次市	1%	2
庄原市	1%	3
東広島市	5%	15
廿日市市	3%	9
安芸高田市	1%	4
江田島市	1%	3
府中町	2%	8
海田町	1%	2
安芸太田町	0%	1
北広島町	2%	8
神石高原町	2%	8
計		333



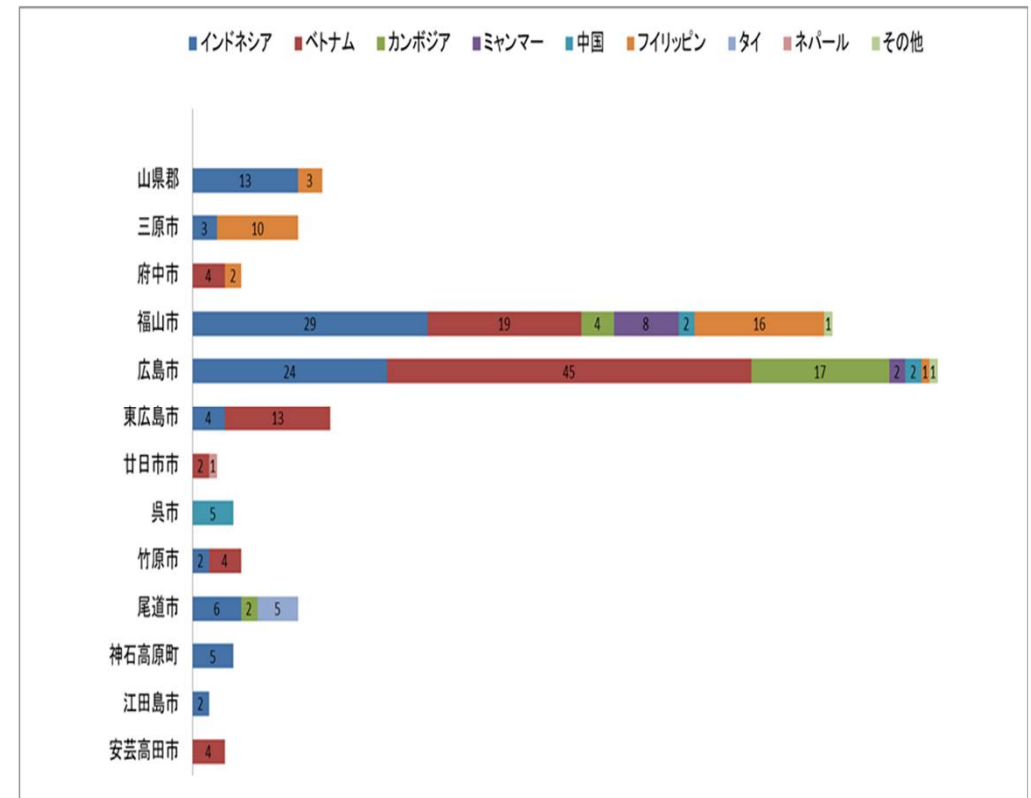
「特定技能1号 介護分野地域別総数 16,081名」内訳：大阪1,737名 神奈川県1,478名 東京都1,469名 愛知県1,226名 兵庫県800名 埼玉県962名 千葉県719名 福岡県569名 北海道599名 茨城県532名 岐阜県418名 京都府320名 群馬県380名

令和2年10月広島県外国人介護人材に係る実態調査結果より

受入在留資格別



地域別受入国籍別



広島県認証制度 「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」 認証目標数950法人/1,500法人 (現在認証済 341法人)



安心して長く働ける優良法人を認証・応援する制度

**魅力ある福祉・介護の
職場宣言ひろしま**

～ひろしま～

FUKUSHI & KAIGO NET HIROSHIMA

制度のことがよくわかる解説動画をチェック!

『魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま』って何？

安心して長く働ける優良法人を
認証・応援する制度です。

「福祉・介護業界で働きたい」と思われるよう業界のイメージアップを図るために創設された制度です。
本制度に取り組み、就職先として選ばれる福祉・介護業界をつくりませんか？

**国でも全国展開を
強力推進
広島県では法人の
6割以上
の認証を
目指します!**

申請前に、現状をチェックしてみよう!

☒ 法人のホームページを開設している	☒ 定期的に上司等との面談がある
☒ 資格取得支援制度がある	☒ 給与表や昇格・昇給基準等を規定している
☒ 人材育成の仕組みがある	☒ 休暇取得・労働時間縮減に取り組んでいる

申請にあたっては、各種サポート(無料)をご活用ください。

動画	制度のことがよくわかる解説動画をチェック!	解説動画はコチラをチェック!
電話相談	ご不明なこと、ご質問などお気軽にお問合せください。 広島県福祉・介護人材確保推進センター 【事務局】(TEL) 広島県社会福祉協議会 / 福祉人材確保推進センター	TEL082-254-3415
窓口相談	制度に関する様々なご相談に対応します。 広島県福祉・介護人材確保推進センター 【事務局】(TEL) 広島県社会福祉協議会 / 福祉人材確保推進センター	リモート対応可 (TEL) 広島県社会福祉協議会 / 福祉人材確保推進センター

	有効期間	費用	認証手順
スタンダード認証法人 業界標準をクリアしていること	1年間(年度)	無料	・スタンダード基準を自己承認 ・法令遵守の確認
プラチナ認証法人 業界トップレベルの認証	2年間(年度)	10万円 (5万円/1年)	・プラチナ基準を社会保険労務士が訪問コンサルで確認 ・審査会による認証

FUKUSHI & KAIGO NET HIROSHIMA 広島県福祉・介護人材確保推進センター 事務局 (TEL) 広島県社会福祉協議会 / 福祉人材確保推進センター 773-0816 広島市南区元町13-2 TEL082-254-3415 お申込みはWEBから。 詳しくはコチラ

送出し国へのPR活動

インドネシア、ミャンマー、フィリピンの送出し国への広島県の認証制度のPR活動の実施

◆ 県社協、会員、監理団体、登録支援機関等の連携による送出し国の人材への「認証制度の周知活動」

利用者を大切にし、職員も安心していきいきと働ける職場
づくいに取り組んでる優良法人を認証して応援する広島県
の制度の周知活動

プラチナ認証

36法人



スタンダード認証

305法人



人口
約6千人

ミャンマー

人口
約2.7億人

インドネシア

人口
約1.1億人

フィリピン

※ 2020年の数値

外国人介護従事者の育成と定着率向上への支援活動

専門職団体（一般社団法人 広島県介護福祉士協会）との連携強化

- ※ 広島県内の外国人介護従事者の「合同研修と交流会開催」並びに「介護資格取得支援」
- ※ 外国人介護従事者の担当者の「意見交換会場の設置」、「相互施設の見学会の実施」

外国人介護職員の合同研修
令和2年～令和4年度実績

286名 継続開催をする。

外国人介護職員の交流会
令和2年～令和4年度実績

286名 継続開催をする。

外国人担当管理者の意見交換会
令和3年～令和4年度実績

66名 継続開催をする。

※ 新規事業計画 各施設の見学会の開催



外国人介護従事者と地域住民との相互理解の促進支援

地域主催の各種イベント等への積極的参画（通訳、準備等）の支援

- ※ 地域の清掃活動への参加「ボランティア活動」
- ※ 地域行事への参加「祭り」、「スポーツ大会」

1, 地域のボランティア活動の参加の支援

（地域の清掃作業等に積極的に参加し、地域住民の理解とコミュニケーションを図る。）

2, 地域の祭りやスポーツ大会への参加の支援

（高齢者が多く、若年者が減少し祭りやスポーツへの参加は大歓迎される。）

3, 母国の紹介イベント等の地域行事への積極的参加の支援

（地域主催の異文化交流会で、母国の衣装や料理等を紹介する。）



最 後 に

当協議会は、広島県内の福祉介護施設で働く職員、日本人、外国人の国籍には関係なく「安心していきいき働ける職場づくり」の環境整備「**認証制度**」が、最も必要と考えておます。

特に外国から来られる介護人材確保には、法人単位の対応でなく県内の福祉介護業界がまとまることで、日本以外の受入国や日本国内の他県との外国人介護材確保の競争に対応していかなければならないと考えております。

そのためには、他の受入国や他県との差別化（**特色を出す**）を図ることで「**選ばれる広島県**」なる必要があると思います。そのために「**魅力ある福祉介護職場宣言ひろしま**」の認証制度を最大限に生かした人材の確保支援事業を展開していきます。

また、賛助会員（監理団体や登録支援機関等）との連携は、ビジネスパートナーではなく、共同経営のファミリー企業として、外国人介護人材の送出し国での確保、国内での育成、定着の協力体制の「**広島モデルの構築**」を目指していきます。

今後、皆様方のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

広島県外国人介護人材協議会 会長 坂本尚己



ありがとうございます

一般社団法人 広島県医療福祉人材協会

広島県外国人介護人材協議会

〒 730-0853 広島市中区堺町 1 丁目 5 番 1 0 号

TEL 082-208-2246

Mail Sakamoto@jinzasikyou.or.jp

